

第3回 里山フェスティバル「里山シンポジウム」報告書

里山に託す私たちの未来

2006年テーマ

「里山とゴミ」



世界で最も豊かな自然と里山の恵みに支えられ、かつての千葉の人々にとっては生活のゴミもまた里山に返すべき資源でした。しかし現在、千葉に投棄されている日本で最も多いゴミ・産廃は、里山の自然を汚すばかりか、私たちの生活・生命そのものを脅かす存在になっています。
この問題についてみんなで考え、その対策の輪を広げたいとおもいます。

イラスト・松下優子、テーマ題字・倉島貴浩(ワークホーム里山の仲間たち)

里山とは……

自然と調和・共存する人々の生活に育まれた森林・草地から水田や畑、川沼、水辺、そして集落を含む人と自然と文化とが一体となった空間です。この里山は、自然と人との共存の場であり、現在および未来の人々にとっては大きな価値を有します。

千葉県では、里山の保全・再生と活用を目指し2003年5月に「里山条例」を施行しました。その趣旨をしっかりと各地の現場に根付かせるためには、行政をはじめ農家、市民・NPO、研究者等が互いに力を合わせた息の長い取り組みが求められます。

主催

里山シンポジウム実行委員会 ・ ちば里山センター ・ (社)千葉県緑化推進委員会
八千代市 ・ 千葉県

後援

千葉市 ・ (財)イオン環境財団 ・ (財)日本自然保護協会 ・ 千葉経済大学 ・ 朝日新聞千葉総局
千葉日报社 ・ 千葉テレビ放送 ・ NHK千葉放送局 ・ 千葉県ケーブルテレビ協議会

里山シンポジウム実行委員会 (2006) 構成

代表：金親 博榮 副代表：小西 由希子・栗原 裕治
事務局長：荒尾 稔 事務局会計：相馬 由起子

第1分科会 「里山と政策」 代表：小西 由希子
副代表：金親 博榮 実行委員：田中正彦、福満美代子

第2分科会 「里山と水循環」 代表：桑波田 和子
副代表：荒尾 繁志 実行委員：瀧 和夫、千葉 智雄、吉田 正彦、三品 圭史、宇野 晃一

第3分科会 「里山と水鳥」 代表：荒尾 稔
実行委員：荒尾 繁志、桑波田 和子

第4分科会 「里山と信仰」 代表：鈴木 優子
実行委員：高木 純一、白井 豊、中村 俊彦

第5分科会 「里山と観光」 代表：浅井 信
実行委員：横山武、土居元、遠藤イサム

第6分科会 「里山と医療・福祉」 代表：赤城 建夫
副代表：増田 淳 実行委員：林 みね子

第7分科会 「里山と野生動物」 代表：中野 真樹子
副代表：石山 大 記録：李 謙一 実行委員：河野 正太、小島 望、後藤 章浩、清水 享、夏目 暁子

第8分科会 「里山と竹林」 代表：田代 武男
実行委員：田中 昭三、林 正治

第9分科会 「里山と文化・伝統」 代表：加藤 賢三
実行委員：佐久間 豊、笹生 衛

第10分科会 「里山と森林・林業」 代表：稗田 忠弘
副代表：福満美代子 記録係：小野 鈴子 実行委員：石田 光男、高宮 文夫、今関 貞夫、鈴木 雅明、鶴岡 義弘、山倉 周幸、桐山 正治、大和田 恭、西塚 健治、鈴木 剛治、野口 英一、本間 一夫、唐笠 敦

第11分科会 「里山と教育・学習」 代表：上善 峰男
副代表：鈴木 敦 実行委員：寺嶋 嘉春、湯上 昇、岩橋 幹夫、根津 昌之、中村 くんに

第12分科会 「里山と生物ビオトープ」 代表：田中 正彦
副代表：網代 春男 記録係：金谷 英寿、 実行委員：小西 由希子

第13分科会 「里山と残土・産廃」 代表 藤原 寿和
副代表 井村 弘子 実行委員：吉川 葉、井上 由紀子

第14分科会 「里山と都市農業」 代表：金親 博榮
記録：金親 博榮 実行委員：高橋秀文

第15分科会 「里山と谷津守人」 代表：木下登志子
副代表：木村 稔 実行委員：大畑 照幸

第16分科会 「里山と田んぼ」 代表：相馬 由起子
副代表：荒尾 稔 実行委員：岡田 哲郎

第17分科会 「里山と食」 代表：遠藤 陽子
実行委員 土居 元、上地智子

第18分科会 「里山と芸術」 代表：日下部 宏典

八千代市スタッフ 環境保全課：高橋 秀文

千葉県スタッフ みどり推進課：重田 勉、土屋 勝夫、橋本 信一、林務課：堀田 義昭、里山センター：森 浩也

八千代市市民会館全体会 会場写真



千葉市・金光院の里山の変遷



3年前は天然の水を使い、昔ながらの伝統的な水田が広がる、県内でも最高の谷津田でした。

(2003年6月20日)

今は全域で耕作が放棄されてしまいました (2006年8月2日)

